

I-O DATA

第34期 事業報告書

平成20年7月1日から平成21年6月30日まで



I-O DATA DEVICE, INC.

CONTENTS

営業の概況	2～3
▶部門別◀ 営業の概況	4～5
▶部門別◀ 売上高	6
連結財務諸表	
連結貸借対照表	7
連結損益計算書	8
連結キャッシュ・フロー計算書	8
連結株主資本等変動計算書	8
単体財務諸表	
貸借対照表	9
損益計算書	10
株主資本等変動計算書	10
会社概要	11
株式情報	12
株主様アンケート集計結果	13～14
株主様アンケートのお願い	15～17
株主メモ	18

ごあいさつ



代表取締役社長

相野 昭雄

株主の皆様には、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご支援を賜り有難く厚くお礼申し上げます。

さて、当企業グループは平成21年6月30日をもって第34期事業年度(平成20年7月1日から平成21年6月30日まで)を終了いたしましたので、ここに営業の概況等についてご報告申し上げます。

株主の皆様におかれましては、今後ともより一層のご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成21年9月

営業の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、昨年後半からの世界的な景気後退の影響を受け、株価の急落と円高の急進が企業業績を圧迫し、雇用と消費が急激に悪化する厳しい情勢となりました。

当企業グループを取りまくパソコン関連業界におきましても、個人市場を中心に低価格な小型パソコンが活況を呈するものの、景気の悪化に伴い法人・個人ともに投資抑制の動きは強まり、パソコンおよび周辺機器の内外市場は低調に推移いたしました。また、世界的なパソコンおよび電子機器の需要減少は電子部品業界に影響を及ぼし、当企業グループの事業に関わるDRAMやNANDフラッシュメモリ、液晶パネル等の電子部品価格の下落は過去に例を見ない水準にまで達し、最終製品の低価格化に拍車をかけました。

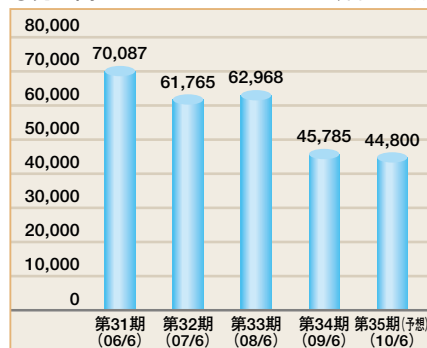
このような状況のもと、当企業グループは、原価低減や経費節減等、業務の一層の効率化に努めるとともに新市場開拓に懸命に取り組みましたが、四半期を追う毎に顕著となる需要の低迷と販売価格の低下による影響を吸収するには至らず、売上、利益面ともに前連結会計年度実績を大幅に下回る厳しい結果となりました。

売上高については、厳しい需要環境のなか、今後成長が期待されるデジタル家電や次世代通信関連製品の拡充と拡販に努めましたが、前連結会計年度との比較において、増設メモリボード部門や周辺機器部門が期初より価格下落と需要減少が重なり低調に推移したほか、需要は依然堅調ながら第3四半期に入り販売価格が急落したストレージ部門、液晶部門において売上高は伸び悩み、売上高全体では前連結会計年度実績を大幅に下回る結果となりました。

利益面では、事業環境の急速な悪化に対応すべく、設計段階からの製品原価の低減を図るとともに、役員報酬・管理職給与の減額や業務委託費用の削減等、あらゆる経費の圧縮に努めましたが、全般的な売上高の伸び悩みによる影響に加え、第1四半期における液晶部門の在庫評価損や、第3四半期の販売価格急落に伴うストレージ部門の在庫補償等、一時的な減益要因が重なった影響から、営業利益以下の全ての項目で損失を計上する結果となりました。

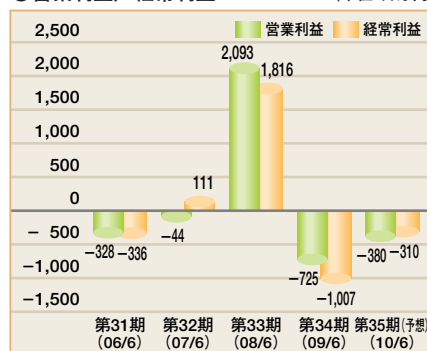
●売上高

(単位:百万円)



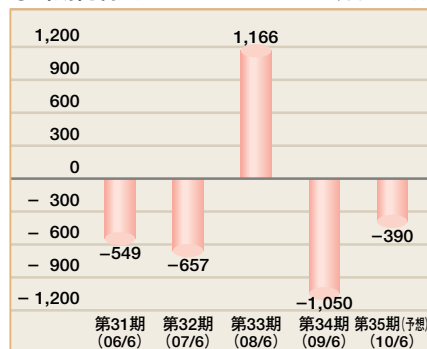
●営業利益／経常利益

(単位:百万円)



●当期純利益

(単位:百万円)



営業の概況

以上の結果、当連結会計年度の業績につきましては、売上高は457億85百万円（前期比27.3%減）、営業損失は7億25百万円（前期は20億93百万円の営業利益）、経常損失は10億7百万円（前期は18億16百万円の経常利益）、当期純損失は10億50百万円（前期は11億66百万円の当期純利益）となりました。

今後の見通しにつきましては、世界経済の悪化が続くなか、今年に入り各国の景気対策の効果もあり、景気回復に向けての好材料が見られ始めたものの、依然として先行き不透明な状況がしばらく継続するとの見通しもあり、わが国の経済情勢や企業を取りまく経営環境も依然として厳しい状況が続くと予想されます。

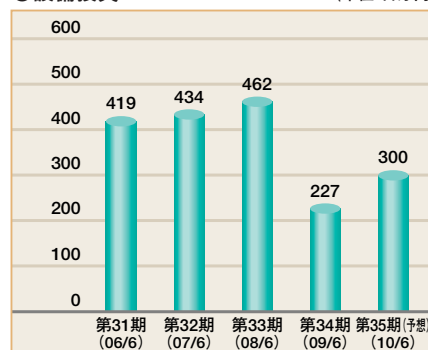
このような状況のもと、当企業グループは、利益体質への転換を急務と捉え、パソコンをはじめとするデジタル機器の総合周辺機器メーカーとして、当社が有する多岐にわたる関連技術と国内外に築き上げてきた業界内のパートナーシップ網を最大限に活かし、新事業開発の加速と既存事業の競争力強化に邁進してまいります。

市場の拡大が期待されるデジタル家電周辺分野、中小規模事業者を中心とした法人市場の開発に向けては、顧客目線から魅力ある製品とサービスを積極的に拡充・提案し、新たな需要創造に注力してまいります。また、既存事業であるパソコン周辺機器分野については、競争力強化に向け、ラインナップの見直しを含め、原価低減と一連の業務運営費用のさらなる削減を徹底するとともに、取締役・執行役員の報酬および管理職給与の減額措置を引続き継続する等、あらゆる経費の圧縮に努めてまいります。

これらの取り組みにより、採算改善を見込みますものの、直面する厳しい経済情勢のもと、引続き需要の伸びは鈍く、また、当連結会計年度において大幅に下落した製品価格の回復には期間を要するものと予想しておりますことから、誠に遺憾ながら、翌連結会計年度での本格的な利益回復は困難な見通しであります。

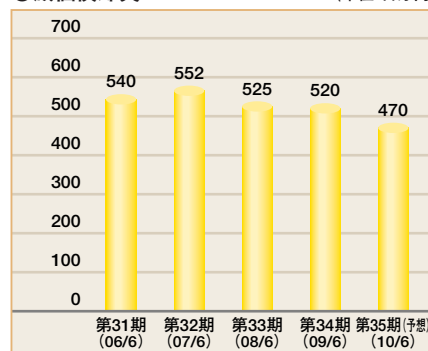
●設備投資

（単位：百万円）



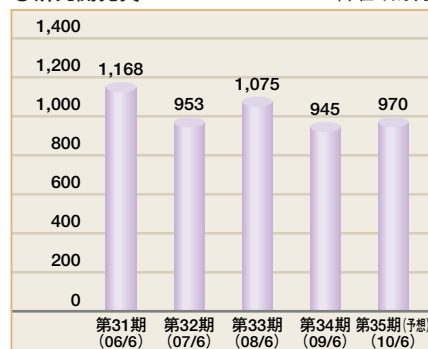
●減価償却費

（単位：百万円）



●研究開発費

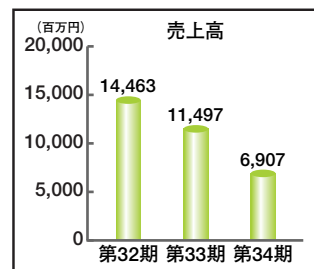
（単位：百万円）



増設メモリボード部門

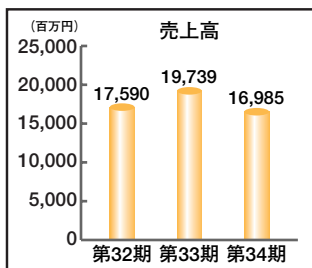
メモリボードは、前連結会計年度との比較において、主要部品であるDRAMの市場価格に連動し、販売価格が大幅に下落していることに加え、パソコンの初期搭載容量の大型化による増設需要の減少から販売台数も伸び悩み、売上高は前連結会計年度を大幅に下回りました。メモリカード、USBメモリを中心とするフラッシュ製品においては、低価格化の進行に伴い販売台数は比較的堅調に推移したものの価格下落の影響を

吸収するには至らず、売上高は前連結会計年度を下回りました。この結果、増設メモリボード部門の売上高は69億7百万円（前期比39.9%減）となりました。



ストレージ部門

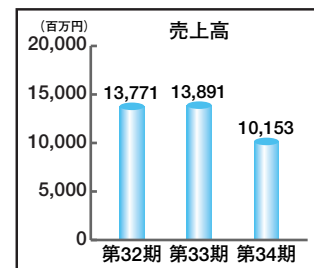
データ保有量の増大を背景に需要が伸張する外付け型大容量ハードディスクを中心に、販売台数は前連結会計年度を上回りましたが、第3四半期に競争の激化により店頭価格が急落した影響から売上高は伸び悩み、ストレージ部門の売上高は169億85百万円（前期比14.0%減）となりました。



液晶部門

法人・個人向けともに低調な増設需要に対し、ラインナップの充実を図るとともに、原材料価格の急落を契機に拡販に努め、販売台数と市場シェアは前連結会計年度を上回りました。しかしながら、期初からの原材料価格の下落に加え、第3四半期には企業の投資抑制による影響から低価格化が大幅に進行したこと、また第4四半期にはモデルチェンジに間隙が生じたことにより、液晶部門

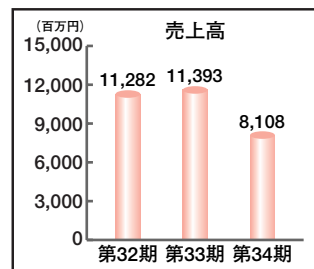
の売上高は101億53百万円（前期比26.9%減）となりました。



周辺機器部門

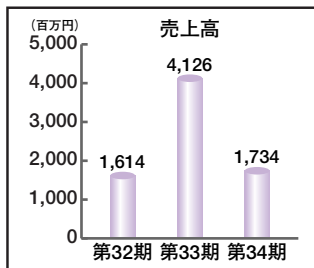
マルチメディア関連製品、デジタル家電関連製品については、平成23年のアナログ放送停波に伴う普及期に先駆け、パソコン増設用のほか、アナログテレビ用地上デジタルチューナー製品のラインナップの充実と拡販に努めたものの、当連結会計年度における需要の立ち上がりは鈍く、売上高は前連結会計年度に届かぬ結果となりました。またネットワーク製品については、平成21年7月1日より大都市圏にてサービスが開始された次世代通信規格WiMAXに関連する製品を期末に発売する等、先進技術への対応を積極的に進めましたが、

法人需要の冷え込みによるNAS製品の販売減少や、前連結会計年度に獲得した大型案件が当連結会計年度においては継続しなかった影響から、売上高は前連結会計年度を下回り、この結果、周辺機器部門の売上高は81億8百万円（前期比28.8%減）となりました。



特注製品部門

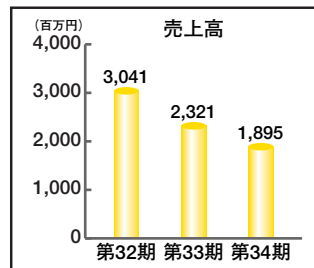
インターネット動画配信サービス用STBをはじめとするOEM製品は計画に沿って推移したものの、前連結会計年度に最盛期にあった大口案件が一巡した影響から、特注製品部門の売上高は17億34百万円（前期比58.0%減）となりました。



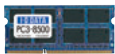
その他の部門

自社製品のラインナップを補完する電子部品ならびに他社商品の販売が比較的好調に推移したものの、海外の部品販売を牽引するI-O & YT Pte. Ltd. が平成20年1月より持分法適用関連会社となったことによる影響額を吸収するには至らず、この結果、その他の部門の売上高は

18億95百万円（前期比18.3%減）となりました。



増設メモリボード部門

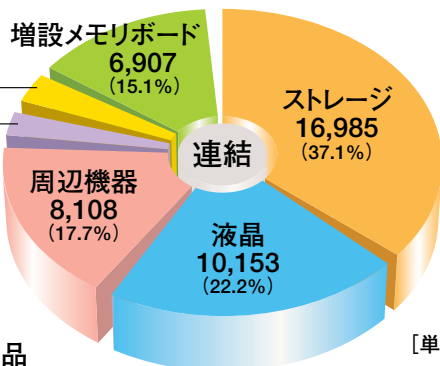
メモリ DDR3 SDRAM (ノートPC用)  SDY1066シリーズ	メモリ DDR3 SDRAM (デスクトップPC用)  DY1333シリーズ	メモリカード SDメモリカード  SD-F2G
USBフラッシュメモリ  TB-ATシリーズ	USBフラッシュメモリ  ED-S2/Aシリーズ	メモリカード microSDカード  SDMC-2G/AL

ストレージ部門

外付ハードディスク  HDCS-Uシリーズ	外付ハードディスク  HDC2-Uシリーズ	ポータブルMOドライブ  MOP2-U640P
ポータブルハードディスク  HDPN-U320P	DVDFドライブ  DVR-UN20E	ポータブルDVDFドライブ  DVRP-U8XL2

周辺機器部門

地上・BSデジタルハイビジョン チューナー  HVT-BT200	ネットワークメディアプレーヤー AVeL Link Player  AV-LS500V
高感度USB接続ワンセグチューナー SEG CLIP  GV-SC300	その他 1,895 (4.1%)
地上デジタル対応 TVキャプチャボード  GV-MVP/HS2	
地上デジタル対応 TVキャプチャBOX  GV-MVP/HZ2	



[単位: 百万円]

液晶部門

17型アナログ 液晶ディスプレイ  LCD-A175VW	地上デジタルチューナー内蔵 21.6型ワイド液晶ディスプレイ  LCD-DTV222XBR
	21.5型ワイド液晶ディスプレイ  LCD-MF221XBR
	抵抗膜方式タッチパネル付 17型液晶ディスプレイ  LCD-AD172F2-T

連結財務諸表

■ 連結貸借対照表

(単位:百万円)

科 目	前連結会計年度 (平成20年6月30日)	当連結会計年度 (平成21年6月30日)
資産の部		
流動資産	25,719	21,542
現金及び預金	5,605	8,285
受取手形及び売掛金	11,366	6,513
たな卸資産	8,079	5,922
その他	811	943
貸倒引当金	△142	△122
固定資産	6,718	6,372
有形固定資産	4,352	4,204
建物及び構築物	1,150	1,100
土地	2,880	2,880
その他	321	222
無形固定資産	409	250
投資その他の資産	1,956	1,917
資産合計	32,437	27,915

科 目	前連結会計年度 (平成20年6月30日)	当連結会計年度 (平成21年6月30日)
負債の部		
流動負債	12,040	9,322
支払手形及び買掛金	9,523	7,513
未払法人税等	286	108
ポイント引当金	67	90
その他	2,163	1,609
固定負債	747	951
退職給付引当金	184	199
役員退職慰労引当金	129	129
リサイクル費用引当金	377	466
製品保証引当金	—	128
その他	55	27
負債合計	12,787	10,273
純資産の部		
株主資本	19,457	18,065
資本金	3,588	3,588
資本剰余金	4,308	4,308
利益剰余金	12,381	11,099
自己株式	△820	△930
評価・換算差額等	△13	△601
その他有価証券評価差額金	△10	△51
繰延ヘッジ損益	76	△267
為替換算調整勘定	△79	△281
少数株主持分	206	177
純資産合計	19,650	17,641
負債及び純資産合計	32,437	27,915

※百万円未満切り捨て

(注) 有形固定資産の減価償却累計額
 前連結会計年度 3,593百万円
 当連結会計年度 3,884百万円

■ 連結損益計算書

(単位:百万円)

科 目	前連結会計年度	当連結会計年度
	[自 平成19年7月1日 至 平成20年6月30日]	[自 平成20年7月1日 至 平成21年6月30日]
売上高	62,968	45,785
売上原価	53,376	39,910
売上総利益	9,592	5,874
販売費及び一般管理費	7,499	6,600
営業利益(△損失)	2,093	△725
営業外収益	205	213
営業外費用	481	495
経常利益(△損失)	1,816	△1,007
特別利益	16	39
特別損失	423	196
税金等調整前当期純利益(△純損失)	1,408	△1,164
法人税、住民税及び事業税	363	124
法人税等調整額	△157	△246
少数株主利益	36	9
当期純利益(△純損失)	1,166	△1,050

※百万円未満切り捨て

(注)1株当たり当期純利益(△純損失)
前連結会計年度 81.05円

当連結会計年度
△76.24円

■ 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

科 目	前連結会計年度	当連結会計年度
	[自 平成19年7月1日 至 平成20年6月30日]	[自 平成20年7月1日 至 平成21年6月30日]
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,110	3,568
投資活動によるキャッシュ・フロー	△428	△258
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,346	△339
現金及び現金同等物に係る換算差額	△173	△290
現金及び現金同等物の増減額	△838	2,680
現金及び現金同等物の期首残高	6,477	5,605
連結子会社減少に伴う減少額	△33	—
現金及び現金同等物の期末残高	5,605	8,285

※百万円未満切り捨て

■ 連結株主資本等変動計算書(自 平成20年7月1日 至 平成21年6月30日)

(単位:百万円)

	株主資本					評価・換算差額等			少数株主 持分
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	為替換算 調整勘定	
前期末残高	3,588	4,308	12,381	△820	19,457	△10	76	△79	206
実務対応報告第18号の適用に伴う影響額	—	—	△21	—	△21	—	—	—	—
当期変動額									
剰余金の配当	—	—	△209	—	△209	—	—	—	—
当期純損失	—	—	△1,050	—	△1,050	—	—	—	—
自己株式の取得	—	—	—	△110	△110	—	—	—	—
自己株式の処分	—	—	—	0	0	—	—	—	—
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	—	—	—	—	—	△40	△344	△202	△29
当期変動額合計	—	—	△1,259	△110	△1,369	△40	△344	△202	△29
当期末残高	3,588	4,308	11,099	△930	18,065	△51	△267	△281	177

※百万円未満切り捨て

単体財務諸表

貸借対照表

(単位:百万円)

科 目	前事業年度 (平成20年6月30日)	当事業年度 (平成21年6月30日)
資産の部		
流動資産	22,228	19,151
現金及び預金	3,636	6,501
受取手形及び売掛金	11,142	6,449
たな卸資産	6,327	4,924
その他	1,274	1,398
貸倒引当金	△152	△122
固定資産	6,718	6,405
有形固定資産	4,351	4,203
建物及び構築物	1,150	1,100
土地	2,880	2,880
その他	320	222
無形固定資産	408	249
投資その他の資産	1,959	1,952
資産合計	28,946	25,557

科 目	前事業年度 (平成20年6月30日)	当事業年度 (平成21年6月30日)
負債の部		
流動負債	9,758	8,073
支払手形及び買掛金	7,292	6,383
未払法人税等	270	17
その他	2,195	1,671
固定負債	747	951
退職給付引当金	184	199
役員退職慰労引当金	129	129
リサイクル費用引当金	377	466
製品保証引当金	—	128
その他	55	27
負債合計	10,505	9,024
純資産の部		
株主資本	18,374	16,851
資本金	3,588	3,588
資本剰余金	4,308	4,308
利益剰余金	11,298	9,885
自己株式	△820	△930
評価・換算差額等	65	△319
その他有価証券評価差額金	△10	△51
繰延ヘッジ損益	76	△267
純資産合計	18,440	16,532
負債及び純資産合計	28,946	25,557

※百万円未満切り捨て

(注) 有形固定資産の減価償却累計額
 前事業年度 3,581百万円
 当事業年度 3,878百万円

■ 損益計算書

(単位:百万円)

科 目	前事業年度	当事業年度
	[自 平成19年7月1日 至 平成20年6月30日]	[自 平成20年7月1日 至 平成21年6月30日]
売上高	61,476	45,661
売上原価	53,103	40,741
売上総利益	8,373	4,920
販売費及び一般管理費	6,813	6,212
営業利益(△損失)	1,560	△1,292
営業外収益	449	304
営業外費用	179	260
経常利益(△損失)	1,829	△1,247
特別利益	16	47
特別損失	423	195
税引前当期純利益(△純損失)	1,422	△1,396
法人税、住民税及び事業税	300	33
法人税等調整額	△127	△225
当期純利益(△純損失)	1,249	△1,203

※百万円未満切り捨て

(注) 1株当たり当期純利益(△純損失)

前事業年度 86.80円
当事業年度 △87.33円

■ 株主資本等変動計算書(自 平成20年7月1日 至 平成21年6月30日)

(単位:百万円)

	株主資本								評価・換算差額等	
	資本金	資本剰余金		利益剰余金			自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益
		資本準備金	その他資本剰余金	その他利益剰余金						
				固定資産圧縮積立金	別途積立金	繰越利益剰余金				
前期末残高	3,588	1,000	3,308	207	9,800	1,290	△820	18,374	△10	76
当期変動額										
剰余金の配当	—	—	—	—	—	△209	—	△209	—	—
当期純損失	—	—	—	—	—	△1,203	—	△1,203	—	—
自己株式の取得	—	—	—	—	—	—	△110	△110	—	—
自己株式の処分	—	—	—	—	—	—	0	0	—	—
固定資産圧縮積立金の取崩	—	—	—	△0	—	0	—	—	—	—
別途積立金の積立	—	—	—	—	1,000	△1,000	—	—	—	—
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）	—	—	—	—	—	—	—	—	△40	△344
当期変動額合計	—	—	—	△0	1,000	△2,411	△110	△1,522	△40	△344
当期末残高	3,588	1,000	3,308	206	10,800	△1,121	△930	16,851	△51	△267

※百万円未満切り捨て

会社概要

会社概要 (平成21年6月30日現在)

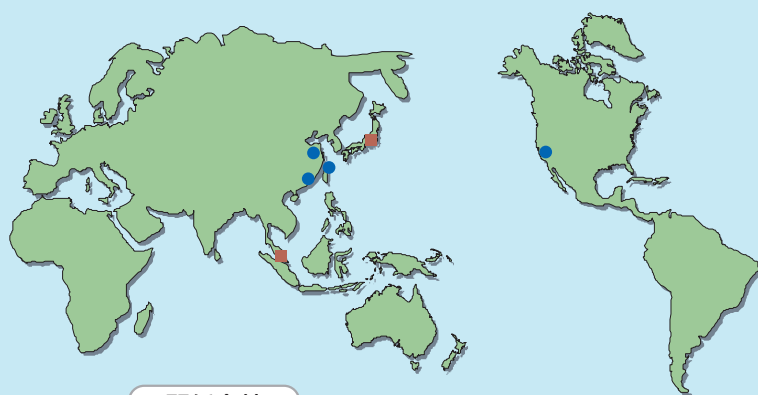
■ 商 号	株式会社アイ・オー・データ機器 I-O DATA DEVICE, INC.
■ 設 立	昭和51年1月10日
■ 資 本 金	35億8,807万円
■ 従業員数	579名(単体) 618名(連結)

役 員 (平成21年9月25日現在)

代表取締役社長	細 野 昭 雄
専 務 取 締 役	池 田 信 夫
常 務 取 締 役	島 田 武 次
取 締 役	川 田 浩 浩
常 勤 監 査 役	池 田 雅 勝
※ 監 査 役	宮 崎 文 夫
※ 監 査 役	水 谷 章 章
※ 監 査 役	金 井 行 雄

(注) 社外監査役には※印を付しております。

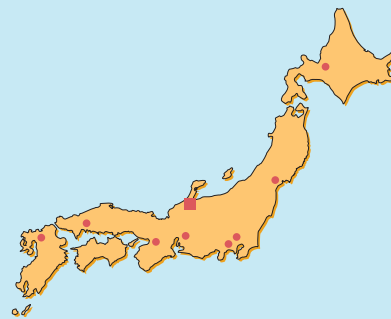
当企業グループ (平成21年6月30日現在)



関係会社

- 子 会 社
 - 国際艾歐資訊股份有限公司
 - 艾歐資訊横山(香港)有限公司
 - 艾欧北菱横山(上海)貿易有限公司
 - I-O DATA America, Inc.
- 関連会社
 - I-O & YT Pte. Ltd.
 - クリエイティブ・メディア株式会社

(注) 艾欧北菱横山(上海)貿易有限公司は、平成20年12月22日をもって解散決議し、清算手続き中であります。



事業所

- | | |
|--------------|-------------|
| 本 社(金沢市) | 横 浜 営 業 所 |
| 営 業 本 部(東 京) | 名 古 屋 営 業 所 |
| 大 阪 営 業 所 | 広 島 営 業 所 |
| 札 幌 営 業 所 | 福 岡 営 業 所 |
| 仙 台 営 業 所 | |

(注) 横浜営業所は、平成21年6月30日をもって閉所いたしました。

株式情報 (平成21年6月30日現在)

株式の状況

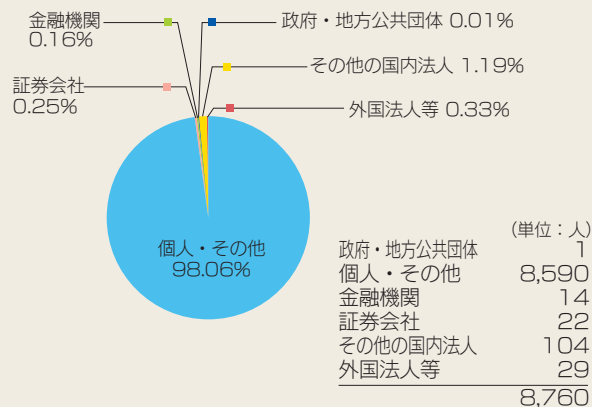
会社が発行する株式の総数	41,000,000株
発行済株式の総数	14,839,349株
1単元の株式の数	100株
株主数	8,760名

大株主

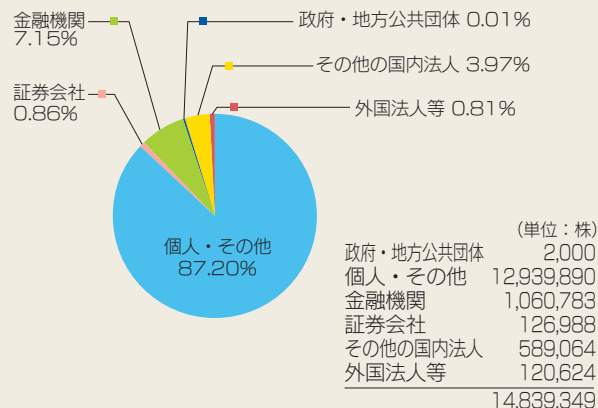
株 主 名	当社への出資状況		当社の大株主への出 資 状 況	
	持 株 数	出 資 比 率	持 株 数	出 資 比 率
細 野 昭 雄	4,514,643株	30.42%	—株	—%
株式会社アイ・オー・データ機器	1,208,156	8.14	—	—
細 野 幸 江	763,780	5.15	—	—
株 式 会 社 北 國 銀 行	306,662	2.07	510,000	0.15
日本トラスティ・サービス 信託銀行株式会社(信託口)	274,000	1.85	—	—
有 限 会 社 ト レ ン ト	269,675	1.82	—	—
株 式 会 社 み ず ほ 銀 行	153,331	1.03	—	—

株式分布状況

所有者別 (%)



所有株数別 (%)

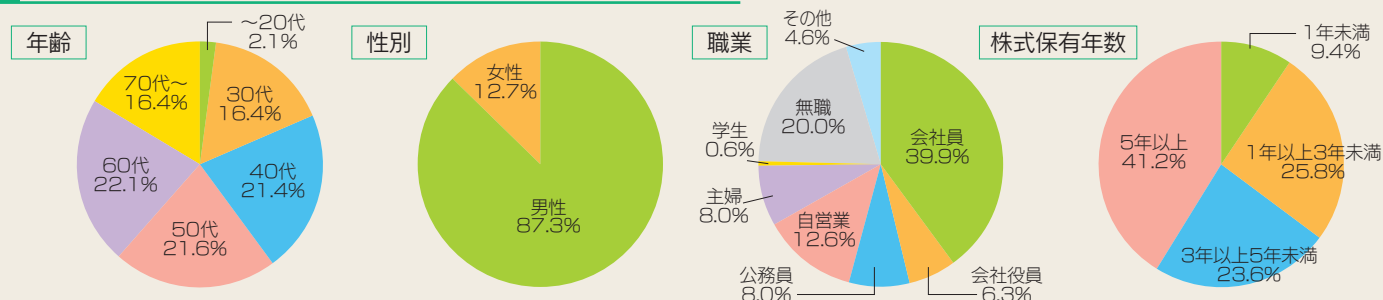


株主様アンケート集計結果

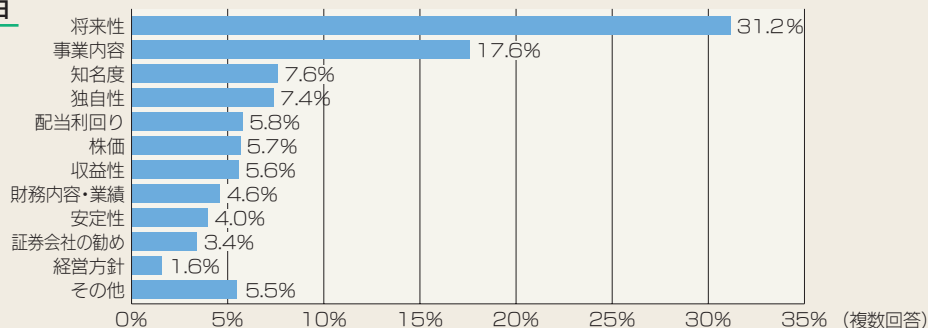
第33期事業報告書にてお願いいたしました「株主様アンケート」の集計結果について、ご報告申し上げます。
ご協力いただきました皆様に心から御礼申し上げます。

- アンケート実施期間:平成20年9月26日～平成20年10月31日
- 調査対象:平成20年6月30日現在の株主様 8,695名
- 回答者数:664名(回答率7.6%)

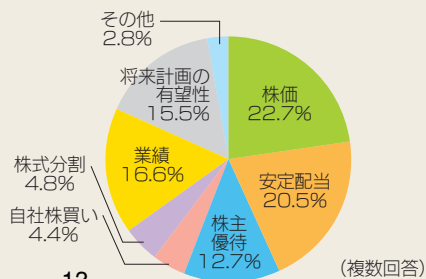
1 ご回答いただいた株主様の年齢・性別・ご職業・株式保有年数



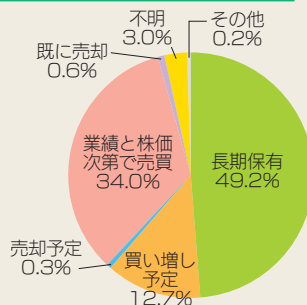
2 当社株のご購入理由



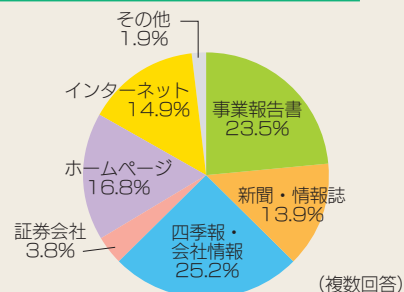
3 保有につながる判断材料



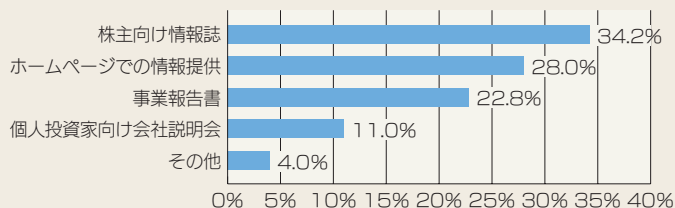
4 当社株式の保有方針



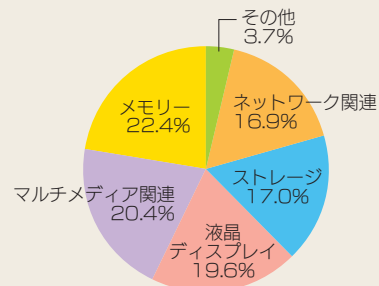
5 当社に関する情報入手手段



6 当社のIR活動について特に充実を希望すること



7 興味のあるパソコン周辺機器・デジタル家電



アンケートの質問項目に関するご回答のほか、多数頂戴いたしました「当社に対するご意見やご要望」の一部をご紹介します。

- 業績も大切ですが、株価は低迷し、なかなか上昇しない現状、株価もしっかり見据えた経営をしてもらいたい。また製品の回収等起こさない、しっかりとした製品を作ってもらいたい。
- 競争が激しい業界ですが、堅実な製品作りを進め、信頼性と価格相当の価値を顧客に提供し続けてください。
- 他社に比べ、ユーザーへのアピールが今ひとつだと思う。良い製品を作っているので、もっとアピールの仕方を工夫して欲しい。
- アフターサービス体制など含め信頼されるブランドの構築を期待しています。
- 貴社の製品の購入について株主割引があれば、一層貴社に愛着がわくように思う。
- 最先端か独自性で勝負しないと昔のような輝きは戻らないと思います。
- パソコンは以前と違い、若い女性も利用している。パッケージや製品のデザインも重要だと思う。
- 株価に左右されず、社会のニーズに必要なものを生み出し、貢献することを願います。
- 以前のような勢いのある企業として復活する事を希望して、株主として期待と応援をしていますので頑張ってください。

貴重なご意見をいただき、誠にありがとうございました。
今後もIR活動の充実に向け、一層取り組んでまいります。

株主様アンケートのお願い

アンケート実施期間：平成21年9月26日～平成21年10月31日

当社では、株主の皆様のお声を今後のIR活動（企業からの投資家の皆様への情報提供活動）に役立てていくため、昨年に引続き今年も平成21年6月末現在の株主の皆様を対象にアンケートを実施させていただくことといたしました。お手数ではございますが、下記のどちらかの方法にてアンケートへのご協力をお願い申し上げます。

回答方法

締切日：平成21年10月31日（消印有効）

1 インターネット

下記URLよりアンケート専用Webサイトへアクセスしてください。

www.iodata.jp/kabunushi/

ログインID **iodata34（半角）**

ログイン用パスワード **株主番号を半角で入力してください。**

『株主番号』は、同封の「期末配当金領収証」または「配当金のお振込先について」左下に記載されている 8桁 の番号です。

(例) 1 2 3 4 5 6 7 8
株主番号

2 郵 送

インターネットを利用されない場合は、右ページのアンケート用紙にご記入のうえ、郵送してください。

なお、ご記入後は、お手数ですが、のりしろ箇所にのり付け後、投函していただきますようお願いいたします。

※株主様アンケートによりお伺いした個人情報は、今後のIR活動の参考および製品の発送の目的にのみ使用し、第三者への提供は一切行いません。

アンケートにご協力いただいた方の中から抽選で
『ポータブルハードディスク』をプレゼント!!

ポータブルハードディスク (250GB) 10名様

SMART MOBILE

USB対応外付ポータブルハードディスク
HDPN-Uシリーズ



ワンタッチ簡単コピー
耐衝撃ボディ
地球に優しい省電力機能

※どの色が届くかは楽しみ!!

フラッシュピンク ジェットブラック ピュアホワイト

ハズレた方の中から、さらに抽選で

USBメモリー (1GB) 60名様

USBメモリー付き
3色ボールペン

PEN-Mシリーズ

黒・赤・青の3色油性ボールペン
にUSBメモリーを搭載



当選者の発表は製品の発送をもって代えさせていただきます。なお、発送は11月中旬頃を予定しております。

アンケート

のりしろ

回答は、該当する□に✓をつけてください。

Q 1

当社の株式を購入された理由をお聞かせください。
(複数回答可)

☐将来性 ☐収益性 ☐安定性 ☐独自性 ☐知名度
☐経営方針 ☐事業内容 ☐財務内容・業績 ☐株価
☐配当利回り ☐証券会社の勧め ☐その他()

Q 2

当社株式の保有年数はどれくらいですか？

☐1年未満 ☐1年以上3年未満 ☐3年以上5年未満 ☐5年以上

Q 3

当社の株式について今後の保有のご予定をお聞かせください。

☐長期保有 ☐買い増し予定 ☐売却予定 ☐業績と株価次第で売買
☐既に売却 ☐不明 ☐その他()

Q 4

今後の保有方針の判断材料は何ですか？(複数回答可)

☐株価 ☐安定配当 ☐株主優待 ☐自社株買い ☐株式分割
☐業績 ☐将来計画の有望性 ☐その他()

Q 5

当社の今後のIR活動について特に充実を希望することは何ですか？

☐事業報告書 ☐ホームページでの情報提供 ☐株主向け情報誌
☐個人投資家向け会社説明会 ☐その他()

Q 6

当社に関する情報入手手段は何ですか？(複数回答可)

☐事業報告書 ☐新聞・情報誌 ☐四季報・会社情報 ☐証券会社
☐ホームページ ☐インターネット ☐その他()

Q 7

興味のあるパソコン周辺機器・デジタル家電は何ですか？

☐メモリー ☐ストレージ ☐液晶ディスプレイ ☐ネットワーク関連
☐マルチメディア関連 ☐その他()

Q 8

当社へのご意見、ご要望などご自由にご記入ください。

()

ご協力ありがとうございました

※本書面はアンケートにつき、住所変更等 株主名簿
管理人の行う諸手続きを依頼するものではありません。
また、ご質問を記入いただきましても、お返事はいたし
かねますので、何卒ご了承ください。

株主 番号									(8桁です)
1 年齢	1.~20代	2.30代	3.40代	4.50代	5.60代	6.70代~	ご性別		
							男・女		
2 職業	1.会社員 2.会社役員 3.公務員 4.自営業 5.主婦 6.学生 7.無職 8.その他()								

下記『ご住所』欄は、本事業報告書のお届け先と現住所が異なる場合にのみ
ご記入ください。

1 住所	□□□□□□□□	都 道 府 県	区 市 郡
	町 村		

のりしろ



料金受取人払郵便

金沢支店
承認
6434

差出有効期限
平成21年10月
31日まで

(切手不要)

石川県金沢市桜田町三丁目10番地
株式会社アイ・オー・データ機器
管理部 株主様アンケート係 行



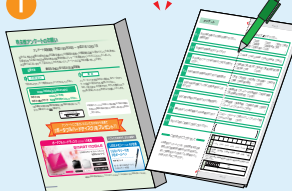
9 2 0 8 7 9 0

この点線で山折りにしてください

切り取り線

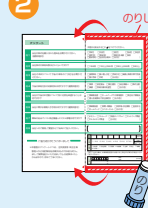
郵送時にはお手数ですが、必ずのり付けをお願いいたします。

①



必要事項をご記入いただき、
キリトリ線に沿って切り取ります。

②



「のりしろ」部にのりを付け、
「谷折り」線で折り、
貼り付けます。

③



切手を貼らずに、ポストへ
ご投函ください。

- 事業年度 毎年7月1日から翌年6月30日まで
- 定時株主総会 毎年9月開催
- 基準日
 - 定時株主総会 毎年6月30日
 - 期末配当金 毎年6月30日
 - 中間配当金 毎年12月31日
 - その他必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日
- 公告方法 電子公告により当社のホームページに掲載します。
(<http://www.iodata.jp/>)
ただし、やむを得ない事由により電子公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載します。

- 株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関 大阪市中央区北浜四丁目5番33号 住友信託銀行株式会社
- 株主名簿管理人事務取扱場所 (郵便物送付先) 大阪市中央区北浜四丁目5番33号 住友信託銀行株式会社 証券代行部 〒183-8701 東京都府中市日鋼町1番10 住友信託銀行株式会社 証券代行部 ☎0120-176-417 <http://www.sumitomotrust.co.jp/STA/retail/service/daiko/index.html>
- (電話照会先) (インターネット) (ホームページURL)
- 上場証券取引所 ジャスダック証券取引所

株式に関するお手続きのご案内

平成21年1月の「株券電子化」により、株式に関するお手続きの取扱いが、次のとおり変更になっております。

株主の皆様にはお手数をおかけいたしますが、各種お手続き・ご照会につきましては、以下のお問い合わせ先をお願いいたします。

株式を証券会社の口座で管理されている株主様

当社株式を管理されている口座のある証券会社にお問い合わせください。

株式を特別口座で管理されている株主様

株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されなかった株主様がご所有の株式につきましては、株主名簿管理人である下記の住友信託銀行株式会社に当社が開設した口座(特別口座といいます)にて引続き管理され、配当金の受け取り等株主としての権利は保全されております。

特別口座については、住友信託銀行 証券代行部 ☎0120-176-417にお問い合わせください。
(受付時間: 土・日・祝祭日を除く9時~17時)

■ご注意

「特別口座」は株式の売却をするための口座ではありませんので、特別口座の株式を売却・譲渡するためには、証券会社に取り引口座を開設して振替える必要があります。
ただし、単元未満株式(100株未満)については、特別口座でも「単元未満買取請求・買増請求制度」をご利用いただくことができます。

これら請求に係る手数料は無料ですので、ぜひご利用ください。

なお、特別口座で株式をお預かりしている株主様には、本年2月にハガキにて個別にご通知いたしておりますので、ご確認ください。



デジタルライフの夢を拓ける
株式会社 **アイ・オー・データ機器**

石川県金沢市桜田町三丁目10番地
URL <http://www.iodata.jp/>